

News Clip & AV Material

ニュースクリップ&映像教材



■「2017日本ICT教育アワード」文部科学大臣賞が茨城県つくば市に決まる

全国ICT教育首長協会による初めてのサミットが、平成29年2月22日（水）、東京国際交流館プラザ平成（東京都江東区）において開催された（写真）。本サミットでは、同協会のモデルケースにふさわしい取組を加盟自治体の投票によって決定する標記アワードが行われ、文部科学大臣賞に茨城県つくば市が選ばれた。当日は、自治体関係者、学識経験者、ICT関連企業関係者ら約390人の参加者でにぎわった。詳細は、<https://ictmayors.jp/>を参照のこと。

AV情報

■ オンラインプログラミング講座「はじめてのP」

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立情報学研究所では、平成29年3月15日から、JMOC（（一社）日本オープンオンライン教育推進評議会）公認のプラットフォームで無料の標記講座を開講する。

〈対象〉 初めてプログラミングを学ぶ高校生以上。

〈内容〉 4週間にわたり、ゲームのプログラミングなどを通じてプログラミングの基礎を体験したり、身近な題材を使ってコンピュータの背後にある数理工学を学ぶ。国立情報学研究所若手研究者による講義。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.nii.ac.jp/service/portal/jmoo/>

〈問い合わせ先〉 国立情報学研究所

TEL 03-4212-2000（代表）

■ ポーラ伝統文化振興財団助成先募集

（公財）ポーラ伝統文化振興財団では、日本の伝統文化の維持・向上に貢献するため標記助成先を募集している。

〈対象分野〉 伝統工芸技術、伝統芸能、民俗芸能および行事など、日本の無形の伝統文化財の記録や研究、保存・伝承活動において、有効な成果が期待できる事業に対し補助的な援助を行う。

〈事業期間〉 平成29年4月～平成30年3月までに実施するまたは着手する事業内容に対して助成。

〈助成金額〉（目安）補助的な援助を実施することを前提に1件あたり、30～200万円程度。

〈締切〉 平成29年3月31日（金）当日消印有効。

〈問い合わせ先〉（公財）ポーラ伝統文化振興財団事務局 TEL 03-3494-7653（10:00～17:00 土・日・祝日除）

■ 第3回国際ドローン展

（一社）日本能率協会主催により、無人航空機ドローンの展示会が開催される。

〈日時〉 平成29年4月19日（水）～21日（金）10:00～17:00

〈会場〉 幕張メッセ（千葉市美浜区中瀬2-1）

〈内容〉 ドローンの関連技術から実用事例までを集めた展示会、シンポジウム等。

〈問い合わせ先〉 国際ドローン展事務局（一社）日本能率協会産業振興センター内 TEL 03-3434-0587

研究会情報

■ 第10回画像情報教育研究会

(公財)画像情報教育振興協会(CG-ARTS)では、映像表現・芸術科学フォーラム2017(映像情報メディア学会他主催)との共催により、標記研究会を開催する。

〈日時〉平成29年3月14日(火)9:30~20:00
 〈会場〉お茶の水女子大学理学部3号館(東京都文京区大塚2-1-1)

〈内容〉特別講演「特撮監督 尾上克郎氏が語る、特撮・VFXのいま」、CGを利用したアニメーションや映像制作、ゲーム制作、Webデザイン、CG技術や画像処理技術など画像情報教育に関する教育事例、教材開発、評価方法等についての発表他。

〈問い合わせ先〉CG-ARTS TEL 03-3535-3501

■ 教育改革に備える!学力向上とICT活用セミナー

(一社)日本教育情報化振興会では、情報教育対応教員研修全国セミナーとして、標記セミナーを開催する。

〈日時〉平成29年4月22日(土)12:45~17:20
 〈会場〉東京コンファレンスセンター品川(東京都港区港南1-9-36アレア品川)

〈対象〉教育委員会、初等中等教育の教職員。

〈内容〉基調講演「新学習指導要領とICT活用」東原義訓氏(信州大学教授)、特別講演「基礎・基本から活用まで、紙教材活用のポイント」「デジタル教材を活かしたこれからのドリル学習」、実践紹介、シンポジウム「2030年を生きる子どもたちの学力を育む指導法・学習法」、タブレット体験コーナー等。

〈問い合わせ先〉(一社)日本教育情報化振興会
 TEL 03-5575-5365

コンクール情報

■ 第13回「プリントコミュニケーションひろば」作品募集

(公財)理想教育財団では、教員と児童生徒、学校と家庭、地域社会とのコミュニケーションに欠くことのできない、学校でつくられる各種通信を募集している。

〈応募資格〉小・中・高等学校、義務教育学校および特別支援学校の教職員の方(平成29年3月末時)。
 〈応募作品の条件〉教職員が編集・制作し、定期

的に継続して発行された通信で、平成28年4月以降に制作発行されたもの。新聞・雑誌・コンクール等で未発表のもの。児童生徒、保護者、地域社会に実際に配布したもの。学校現場の機器を使用して複数枚制作したもの等。

〈賞〉最優秀賞・理想教育財団賞 トロフィーと副賞(図書カード10万円分)1点、部門別優秀賞 トロフィーと副賞(図書カード3万円分)4点他。
 〈締切〉平成29年3月31日(金)当日消印有効。
 〈問い合わせ先〉(公財)理想教育財団第13回「プリントコミュニケーションひろば」作品募集係
 TEL 03-3575-4313

■ パラパラアニメーションコンテスト2017作品募集

広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会、広島市、(公財)広島市文化財団では、2018年8月開催予定の第17回広島国際アニメーションフェスティバルにおいて展示する作品を募集している。

〈対象〉応募期間において未就学児、小学生、中学生(平成29年3月までに作品制作した高校1年生を含む)。

〈審査部門〉①未就学時部門、②小学1~4年生部門、③小学5~6年生部門、④中学生部門

〈賞〉グランプリ1点、特別優秀賞、優秀賞数点他。作品作成等詳細は、下記を参照のこと。

<http://hiroanim.org/ja2016/07pre/07-2.php>

〈締切〉平成29年5月12日(金)必着。

〈問い合わせ先〉広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会事務局「パラパラアニメーションコンテスト2017」係 TEL 082-245-0245

学会情報

■ 2016年度 日本教育工学会・産学協同セミナー

日本教育工学会では、「教育ビッグデータ・学習資源の共有の実現に向けて 教育工学の立場から国際標準規格の必要性を考える」をテーマにセミナーを開催する。

〈日時〉平成29年3月25日(土)13:30~17:00
 〈会場〉(株)内田洋行新川オフィス・ユビキタス協創広場CANVAS(東京都中央区新川2-4-7)

〈内容〉e-learning教育分野では、ソフトウェアとコンテンツ、ビッグデータの標準化を進め、相互運用性を高めることで、その流通や共有再利用、開発コストの低減を図ろうと、幾つかの国際標準化団体が活動を展開しており、北米に拠点をおく

IMS Global Learning Consortiumでは、その日本およびアジアにおける活動促進のため、(一社)日本IMS協会が設立された(2016年6月)。本セミナーでは、国内で早期普及が考えられる4つの標準規格説明と事例紹介により、今後の教育変革についての議論を展開する。

〈問い合わせ先〉 日本教育工学会事務局

TEL 03-5549-2263

■ 情報処理学会 第79回全国大会

(一社)情報処理学会では、「オープン・イノベーションと情報処理」をテーマに標記大会を開催する。

〈日程〉 平成29年3月16日(木)～18日(土)

〈会場〉 名古屋大学東山キャンパス(名古屋千種区不老町)

〈内容〉 招待講演、イベント企画「文部科学省大学入学選抜改革推進委託事業 情報学的アプローチによる『情報科』大学入学選抜における評価手法の研究開発」「デジタルコンテンツクリエーション最前線」他、約1,450件の一般セッション、学生セッション発表等。

〈問い合わせ先〉 情報処理学会事業部門

TEL 03-3518-8373

■ 日本アクティブ・ラーニング学会第1回全国大会

学校教育にかかわる教員・研究者・企業が研究・実践を通して、広くその成果を共有し、普及・啓発活動をもとに、教育の質的向上に資するために設立した日本アクティブ・ラーニング学会では、「学習者が創るアクティブ・ラーニング 深い学びを実現するアクティブ・ラーニング」をテーマに標記大会を開催する。

〈日時〉 平成29年3月26日(日) 10:00～18:00

〈会場〉 武蔵野大学有明キャンパス(東京都江東区有明3-3-3)

〈内容〉 基調講演「アクティブ・ラーニングを想定した教育の情報化」堀田龍也氏(東北大学大学院教授)、アクティブ・ラーニングアワード(協賛企業プレゼンテーション・展示)、分科会・ワークショップ、シンポジウム等。

〈問い合わせ先〉 日本アクティブ・ラーニング学会 MAIL info@jals2030.net

大阪私学教育情報化研究会では、教科「情報」とデジタル教科書・タブレット端末といった「教育の情報化」を2つの柱に研究やプロジェクトを進めており、標記大会を開催する。

〈日時〉 平成29年3月25日(土) 14:00～17:45

〈会場〉 大阪私学教育文化会館(大阪市都島区網島町6-20)

〈内容〉 全体会「本研究プロジェクト報告」、分科会①「情報化」、②「情報科の授業実践」等。

〈問い合わせ先〉 研究会事務局 聖母被昇天学院中学校高等学校 岡本教諭 TEL 072-721-3080

文部科学省選定作品

■ 1月選定 DVD Blue-ray

特選「髯漆一増村紀一郎のわざー」 45分(中学校、美術/高等学校、美術/少年・青年・成人、教養・情操(伝統工芸))(株)桜映画社

「三太郎とかぐや姫の交通安全」 14分(幼稚園、特別活動/小学校低学年、特別活動/幼児・少年、地域社会生活(交通安全・防犯))東映(株)

「わかりやすい気象現象と災害その1『節子と台風』(改訂版)」 18分(小学校中・高学年、理科/少年、教養・情操(自然科学))、「わかりやすい気象現象と災害その4『節子と地震』」 19分、「わかりやすい気象現象と災害その5『節子と津波』」 19分(小学校中・高学年、理科/中学校、理科/少年、教養・情操(自然科学))(株)東北新社

「『地域防災シリーズ』防災生活～尊い命を守るために～ドラマ『一枚の絵』」 60分(少年・青年・成人、地域社会生活(災害予防・対策))(株)近代消防社

「天使のいる図書館」 109分(青年・成人、教養)(株)ワンダーラボラトリー

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。
http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm

寄贈図書資料

「研究報告NO.89 デジタル教科書に関する意見聴取報告書 学習者用デジタル教科書をどう考えるか(座談会)」2016年12月、B5判103頁、(公財)中央教育研究所

各地の情報

■ 大阪私学教育情報化研究会平成28年度春の研究発表大会